昭和25年7月9日
第三種郵便物認可

夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

お花見弁当
のれん
名入染物は
一品入1個¥550
㊎馬目工場
俳句のお返しに
名入風呂敷

高木松吉氏を推す
平自由クラブ總會決議

馬目理事長

平市自由クラブ総会は、六日午後一時から、平市白銀町世界館（鈴木寅次郎市議宅）で開らかれ、選挙対策を協議した、木田事務局長の開会の辞に次いで、理事長馬目武之助県議の挨拶

「過般のいわき民報紙上に、私らが、関内候補の応援をすると報道されてあつたが、甚だもつて迷惑千ばんな話だ、解散と同時に私の腹は決つていた、県会の都合でしばらく平に帰れないので、出先から私の名を推薦者の中に加えて欲しいと申入れていた、私が関内候補の陣営に行けるかどうかは皆さんがよく御承知のはずである、私は同志を捨てゝ行く男ではない、友を捨てるような卑きょう者とはならない、或いは吉田派から除名されるかも知れないが、県から除名されても平市自由クラブの同志からは除名されない、第三区だけの問題でなくどうしても県のために高木候補を当選せしめねばならない、最後に残るものは、高木、関内の線であると思われる、高木を当選させるかどうかの責任はかゝつてわれ〳〵にあると考えられるので、尚一層の努力を御願いしたい」

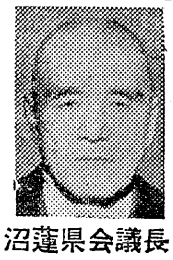
と決意の程を示し、次いで事務報告後別項の如き決議文を満場一致を以て決議後選挙対策に入り、来資祝辞次で党員有志の五分間演説に移り。鈴木（寅）、小野（栄）、木村、柏原各市議、の外阿部政右工門、鈴木正男、矢吹夫人らも〳〵立つて推薦演説を行い満場一致を以て高木松吉候補推薦を決定して同四時過ぎ散会した

決議

一、只見川電源開発本流築の貫徹を期す
一、小名浜商港の拡充促進を期す
一、平小鉄道の完成を期す
一、農山漁村の振興並に金融打開を期す
一、小名浜新潟間の国道促進を期す
一、中小商工業の振興発展策の実現を期す
一、引揚者並に未亡人の福祉対策の実現を期す
一、青年教育の育成を期す

昭和二十八年四月六日
平市自由クラブ

馬目縣議高木應援の陣頭へ
蓮沼議長ら推薦狀を發す


蓮沼県会議長

去る三月三十一日附いわき民報紙上に「蓮沼、馬目、沢田県議らは関内を応援するだろう」とデマ宣伝を行つて以来、数回に亘つて「県議団に釘」とか得手勝手なデマを飛ばして選挙民をまどわす報道を、まことしやかに報じて来たが如何にいわき民報が真実らしくデマ報道をしても、事実は歴然と行動に表れて、本紙が偽りなく事実を報道している通り、沢田県議は五日夜平市公会堂で行われた高木候補演説会の壇上に立つて、昨報の通り生命を賭しても高木候補を応援すると絶叫して感銘を与へ、また馬目県議は、これらのデマ紛砕に決然立つて、今七日夜石橋湛山氏を迎えて平市公会堂外五ケ所で行われる高木候補応援演説会に登壇して、大獅子孔を試みる

この外更に蓮沼県会議長を始め馬目武之助、沢田源治、佐々木智、松本光信、山田光政氏ら浜通りの県議団は

今晩の演説會
石橋元藏相來る

★七日 午後八時 平市公会堂
★〃 七時 内町小学校

公明選挙運動講演会

（内郷）内郷町公民館では公明選挙推進運動を一般に徹底すべく七日午前十時から桜井クラブに同町御殿北区、南区の区民を招き、公明選挙講演会を開く

講師は町役場総務課長西安男氏同館主事赤土興栄氏、同町選管委員長富田清太郎氏となつている、なお十五日午後一時から高坂御殿巡査派出所前で公明選挙街道啓発運動を行う、講師は前記の三氏

平財政へプラス
八百万円の財源確得

平市の財政で、もう一つ高木前代議士の御陰で一千万円もプラスになつたと言う大きな問題がある、それは特別平衡交付金問題だ

一般平衡交付金はそれ〴〵の市町村の実情に応じて交付されるもので問題はないのだが、特別平衡交付金は、これこそ政治力如何で政府の査定額以上に増額される性質を多分に含んでいるもので、地方市町村財政にとつて大きな政治問題とされている平市の如き財源のないものにとつては、本当に真剣に考慮されなければならない重要問題の一つである

前年度の平市に於いて、一般平衡交付金で約一千万円の見込み違えをしたために、是が非でも本年度の特別平衡交付金はそのマイナスの分だけでも増額してもらわねば新年度の骨格予算が編成出来ないとあつて、廿八年度新予算編成を前に去る三月九日、伊藤助役、金古議長、強口市議らが上京した

本年は全体の予算が前年度の八分減で、平市は、二百二十四万と内定したと聞かされ、驚いた一行は早速高木松吉前代議士を訪問して協力方を依頼したところ

縦く高木前代議士の功績

（5）

心よく承知してくれて、関係筋と交渉してくれた結果、三月二十日になつて高木氏の骨折りで四百八十万円に増額になつた、ところが金古議長、助役、強口市議らは、「前年度一般交付金で一千万の減額になつたのだから、こんどの特別交付金では、その一千万円だけは何んとかして増額方を御願いしたい」

と高木氏に唆されつて、上京以来九日間に及んで座り込み戦術でねばつた、この金古議長らの熱情に感激した高木氏は、八方奔走し、廿三日本多国務大臣に平市の経済状態を開陳し、本多大臣も高木氏の真剣さに感じ入つて喜ろこんで協力、担当の岡崎課長宛に添書を書いてくれた、岡崎課長は全国各市町村からの陳情団に陳情攻めに逢うのをさけるため、身をかくしていた、高木氏は八方手を尽して漸く岡崎課長がこうじ町四丁目の財務協会にひそんでいることを探知したので、廿三日午後二時頃、金古、強口、伊藤三氏らの一行をひきつれて財務協会に押しかけて陳情に及んだところ、「七百万乃至一千万円の間で処置しよう」との言質を得て、その夜八時半頃まで内示する、と言う約束なので皆で待つていたところ、約束通り夜になつて岡崎課長から

「七百九十四万四千円に確定をみた」と知らせがあつたこの時ばかりは、金古、強口両氏は抱き合つて、目頭を熱くして感激の抱擁をしたと言う

昨年も二百万と内定したのを高木氏の骨折りで五百二十八万八千円と決定して三百二十八万余円を増額し、今年は二百二十四万を七百九十四万四千円に増額合計九百万円のプラスをみたこれは全く高木松吉前代議士のお陰であることは、市首脳部はよく知つているところである

この高木氏の陰れた功績に対し、この御恩は派閥や感情を超越して忘れては相済まぬと、市長を始め市役所の首脳部は

「恩人高木を落すな」

とそれ〴〵個人の立場から高木候補を積極的に応援し、推選状位出されば職理が済まぬと一部に強固な意見も飛出し相当活発な動きをみせている、この偉大な功績に対し市民として酬ゆるときがあるとすれば、今こそその時であると言う声が漸次高まつている

（つづく）

公明選挙運動講演会

（内郷）内郷町公民館では公明選挙推進運動を一般に徹底すべく七日午前十時から桜井クラブに同町御殿北区、南区の区民を招き、公明選挙講演会を開く

講師は町役場総務課長西安男氏同館主事赤土興栄氏、同町選管委員長富田清太郎氏となつている、なお十五日午後一時から高坂御殿巡査派出所前で公明選挙街道啓発運動を行う、講師は前記の三氏

列車内の便所盗まる

六日常磐線下り富岡行四二七列車の便所から便器洗浄弁、便器給水その他六ケ所の列車部品が盗まれているのを乗車中の車掌が発見平公安室に届出た、同室では悪質な列車いたずらと見て犯人を厳探中

平保育所入所式

平市内四保育所の入所式は四月八日午前十時から各保育所において行われる

先生盗まる

泉町駅前数論片岡道子さん（三）は六日午后六時二十分ころ常磐線下り三五列車内の網棚から一万円相当の風呂敷包を盗まれ平鉄道公安室に届出た

デッキから墜落

湯本町上川一七大沼方みしん販売業店員白石恭次（三七）は、五日午後常磐線三四列車に乗車しようと湯本駅構内踏切を横断、飛乗らんとしたがデッキに足をすべらし上りホームの末端に転落、頭部に裂傷した外左足けい部などに全治三週間の重傷を負つた

老人の自殺

石城郡赤井村西小川堂平工高二年生佐藤破三郎君（九）は、五日午前十時ころ同大字相川地内の雑木林に五十年ばいのい死体があるのを発見平地区署に届出た、検死の結果五日午后二時ころ家出した同村大字高萩字山之入八五無職白井信さん（宝宝と判明した、白井さんは終戦以来病気のため生活苦に落入り、最近は神経すい弱気味だつたので家族に世話を掛るのを苦にして自殺したものらしい

松崎さん寄附

市内南白土民生委員松崎秀吉氏は母堂ミツさんの遺言により六日次のように各所に寄附をした

▽福島県破護園に一万円▽平盲聾学院に五千円▽平福祉協議会に五千円▽平療養園に一千円

平で選挙名簿縦覧

平市では衆議、参議院選挙の補充送挙人名簿縦覧は、十四日まで平市役所課で行われる、補充名簿に名の乗つてない者で異議申立が出来るのは昭和八年四月一日以前の出生者、二十八年一月一日以前転住者に限る

さるだ

小倉最中 手ロルよし 電691

宇連を勝る自然水亜房

御献立 洋食の部 御飯の部 一品料理
平市（聚楽館隣）
大衆食堂 有楽
◆開店お知らせ◆
お花見を間近く聚楽館隣に当様の味の店として気分良い食堂が開店致しました何卒御家族づれで気軽に御来店の程お待ち申し上げます
★猶階上は喫茶小宴会に御利用の程お願い致します★
……◎開店四月三日◎……
開店披露として四月三日より一週間お召し上りの方に対し
五〇円まで五円引
一〇〇円まで一〇円引
一五〇円まで十五円引
と大サービスを致します
御寿司の部
めん類の部

常磐炭礦の石炭
石炭は信用のある有名品がお徳です
火力の強い カラの少ない 石炭
電37番 237番へ
平市田町 常磐炭砿販売会社

これはこれは と可愛がつて頂ける
皆様の小型タクシーは
株式会社 平和タクシー
電話平一九一番
「旧名菊地タクシー」
又新車が入りました

春のモード!!
★綿士服地
★婦人服地
新柄各種取揃いました
御注文御仕立迅速にいたします
服地専門店 マルエ
銀座 TEL.265

袋ものなら
なんでも揃う
カバン 福山
平2丁目 〒311

區外からも聲援
高木候補に感激の人々

実行の人として高木前代議士の人気はすこぶる高くまた事実地方開発のため印した数々の功績は、選挙民間に評価されて、各地の結束は益々堅いが、高木氏は単に第三区のみでなく、ひろく福島県のために着々と地方民の与論に応じてこれを実行に移し、県としては只見川本流案のためでい身している、福島市、二本松、本宮その他から応援にかけつけた人々の言によつてもこれらの事実を裏書するものがある

縣隨一の代議士だ
仕事せぬものは選ぶな

福島からはせつけた佐藤市長は高木候補ほど多くの功績を残した代議士は少い、平衡交付金に一例をとれば「平市の助役、金古議長、磐口市議らが運動に上京した際私も上京していたが、このときの平市の特別平衡交附金の決定は二百二十四万円であつたものを、高木氏の協力を求めて十日間に亘る運動の結果一躍七百九十四万四千円と言う最後決定に達しこの間五百七十万も増額されたのである平市の人口割にすると老人から赤子に到るまでの一人当り百円余を高木氏の努力でタタもうたと言うことになるのである、これは単なる一例であるがこの他国道問題港湾、橋梁問題等高木氏の政治手腕にならぬものはない、力のないものを何回出しても同じである、窮迫した地方自治体の強化のためにもこの力のある高木候補を是が非でも出さなくてはならない

これは私事の話になりますが、丁度今から四十年程前と記憶しておりますが私の友人が十五、六の少年を連れて来て。この少年は福島県の山の中から選れて来た、学校は小学校しか出ていないが気がいがあり育てようでは立派な人間になる、三木さんどうかこの少年を男にしてやつて来れ、便所掃除でも庭掃除でもなんでもやるからと頼まれ、そ

十七指に數える政治家
少年時代を語る三木翁

高木松吉氏を政治家に育てあげた政界の巨頭三木武吉氏は、少年時代の高木氏に関して次のような談話を試みた

れならおいて行けと私があずかつたのが曾根御承知の高木松吉君だ私は何時も何十人の書生をあづかつて来たが、高木候補こそ実行力にとみ、信念に強い書生を見たことがない中学から高等学校そして大学に進学して行くうちこれは見込みある私が無理に教育しなくとも自分で立派に自分の道を開らく男になる男だと思つた

そうでしよう諸君、御存知の高木候補は代議士二期を務め福島市長までが来て福島県になくてはならぬ代議士と推選してくれています福島県から将来大政治家が生れるとしたら、高木松吉君をおいて他にない、どこの壇上からはつきり私は断言出来る。人はよく三木の後を継ぐものは高木だろうと言つているが、高木はそんなちつぽけな男ではない、彼の政治信念は大きい、とても私などの比ではない一身を政治にささげると常に口ぐせのように、高木君が言つているように、将来必ず日本を背負つて立つ、政治家のうち十指の中に数えられる一人であろうと、断言してはばからない、必ず皆さんの期待を裏切らない男である、どうか三度び彼をして國政壇上に送つて欲しいとの壇上から御願いする

緒方副總理不信任
平の演説會聽衆退場す

吉田自由党演説会は六日午后七時から平市公会堂に緒方竹虎、木村守江氏らを迎えて開催、吉田独裁政治のからくり男と称される緒方氏の顔見たさに集つた二千余名の聴衆を前に盛会裡に開会を宣言したが、座つなぎに立つた多田井市議、植田県議らの駄弁も去ることながら、最も期待された時の副総理緒方氏の「何を言わんとするのかさつぱり解らぬ」長談義に居ねむり半分で聴えていた聴衆も遂に憤慨「コレが副総理とは吉田自由党も成下つたものだ」「コンナ話なら聴きに来なかつた」と緒方演説が終るや、引続いて壇上に飛び出した野沢武蔵氏の次回者紹介も植田県議の引とめ策もきかばこそ関内党と言われる僅か二百八十余名を残して、自由党石城支部の役員らもまじる一千五百余名が総退場すると言う平市初まつて以来の大醜体をさらけ出したこの日ときの人緒方副総理の演説を聴こうと集つた二千余名は、開会以前に早くも講堂を埋めて待ちあぐんでいたが、拍手に迎えられて壇上の人となつた緒方氏の「不信任を受けた内閣が、総辞職をしないで解散した理由を一つおぼいの野党の陰謀ときめつけて正当化しようと、こゝろみたがまとまらず、終始不信任案と解散、総辞職をめぐつてニワトリとタマゴ、タマゴとニワトリの如き堂々めぐりを繰返したが決め手なく何が何んだか少しも判らず遂に堪りかねた聴衆もあきれ返り、吉田自由党の次期党首と言われるゴ仁がこれではあとは押して知るべし、聴くまでもないと総退場の挙に出たもので国会に於ける吉田自由党への不信任がそのまゝ聴衆に受けつがれた縮図とも見られた

役員も退場

特に同退場者の中には現在石城自由党吉田派の役員と目される人達も顔を並べていたことは大きく注目された

退場組の一人自由党石城支部役員である草野村長坂本徳次郎氏は、「役員から先きに退場しては駄目でしよう」との問えに対して「私は別に残つていなければならない理由はない、緒方氏の演説を期待して出かけて来たのでこれ以上聴く必要もないから帰る」ともらしていた

客まつ櫻
（松ケ岡公園）

咲えた、咲えた、桜が咲えた、十日からの桜まつりも待ち切れず、桜名所松ケ岡は六日折からの暖気に浮かれ出してか一せいに咲き初めた、十日頃が見ごろだろう。公園には早くも子供遊園地も新設され人気を集め、附近の料亭もすつかり新装されて遊客を待つている　（写真は新装終つたときわ亭）

歸還者就職第一号
湯本佐藤土建の温い手で

中共地区帰還第一陣の郷土入りとともに平職安所では、早速帰還者優先紹介あつせんに乗り出していたが、職安所と事業所の緩い思いやりから、六日帰還者就職第一号が決り、関係者を喜ばせている就職第一号は帰還第一船興安丸で去月二十七日なつかしの郷土平市六人町に帰つて来た、古内新平（三）さん、古内さんは中共地区で三年余に亘つて中国医大事務課に勤務していた関係から帰還と同時に平職安所を訪れて同職系統の仕事を依頼、平職安所で早速各事業所を廻り歩いて探し求めていたところ、この話を聴えた湯本町上町佐藤土建工業所の佐藤一雄氏が、帰還者に強い同情を寄せ、同所の技術見習として採用する運びになつたもの　（写真は古内君）

佐藤所長談

第一号が決つてこんなうれしいことはない、佐藤土建の理解ある態度には心から感謝しています、帰還者の就職については各事業所とも理解ある態度を示してくれているので、職安所としても一日も早く、一人でも多くの就職が実現するよう努めて行きたい

綴に強盗（女を絞め金を盗む）

内郷町綴保坂八高橋ハル（三七）さん方え五日午前二時ごろ賊が侵入し寝ているハルさんの首をしめた上ジヤツクナイフで頭部にきりつけ座敷にあつたボストンバツクから現金六百六十円を強奪し逃走した恋愛関係の仕業か内郷署で捜査中

十五丁目の町名変更

平市の町名改正委員会は既報の通り、四日午後一時から福田県計画課長ら出席して開らかれ三十米道路完成により十五丁目の一部が大町地内に残つている個所を大町に編入するかどうか◆十五丁目と言う町名を変更するかどうか◆六、七丁目を正式町名とするかどうかについて協議したが、更に六日午後一時から大町米穀商協同組合階上で、地元代表者らを集めて公聴会を開らいて決定することとなつた

武道大會
平連青主催

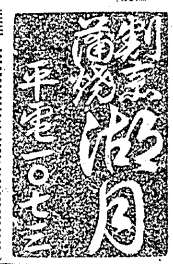
平市連青主催の第三回武道大会は市の総祭りの行事として十二日午前十時から平市松ケ岡公園内（雨天の際は武徳殿）で開かれる、大会は柔道、剣道に別れて行うが、出場資格は地区連合会に在籍する者で試合は個人、団体戦で行われる、個人戦には一般の出場も出来

トラツク焼く

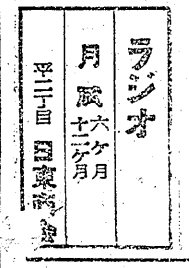
六日午后九時四十分頃久ノ渡町末繊字塩民地内国道上で停車中の四ツ倉町根本喜一氏所有のトラックが燃上し、町民が駆けつけ消火に努めた結果約三十分後に鎮火した原因はガソリン補給中暗やみのためマツチをつけたとたんに引火したもの、この騒ぎをかぎ付けた平市某候補の運動員は、火事見舞にことよせて票稼ぎに飛んできたあたりはこつけいだつた

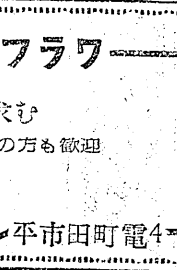
青年の盗み

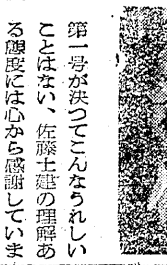
平市署は五日石城郡下小川村大字小川字光平無職佐々木軍雄（二八）を窃盗容疑で逮捕した、佐々木は五日午后四時ごろ市内小川酸素工業内説衣箱から石城郡大浦村自動車修理工佐久間喜一（三八）所有の衣類を盗んだ疑いによるもの

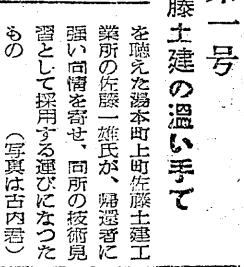


キヤバレー　フラワー
女性を求む
初ゆての方も歓迎
平田町電4　キヤバレー　フラワー　唯一市内

ラジオ　六ケ月
月賦　十二ケ月
平二丁目　電話


貸ふとん　新川町　スズキ　電四二二


『花嫁の支那そば』
カメラと材料は……
飯田カメラ店
平市一丁目電一三六五


牛と豚肉　ハムとソーセージ　藤


鈴木ミシン商会　電一〇九八番
東三郵代理店平市五丁目
皆様の御要望に応じ
小型貨物車を増車致しました
御用命をお待して居ります
連絡は電話一八七番を御利用下さい
一般貸切貨物車東京―平間定期便
運転手募集
委細面談
磐城貨物自動車株式会社
平営業所
電話一八七番
開店二十週年記念
現金正価―月賦販売
各種一流メーカー53年型
★ラジオ　6ケ月払
★扇風機　8月まで6分割払
★洗濯機　6ケ月払
お買求めの際は先づ当店にて御参考まで御覧下さい
平専門店会チケットを
お気軽に御利用出来る店
古山電気商會
平二丁目　TEL97
お金を上手に殖したい方
お金を手軽に借りたい方
お気軽にお出下さい
三菱殖産株式会社
社員数名募集
東京都千代田区神田神保町三ノ二
七大蔵省受理第四七一号
平営業所
平市白銀町（電話一、三八一）
福島営業所
福島市大町（電話三、六一七）
当社は全国相互金融協会（有力四〇社加盟）の正会員で全国主要都市十箇所に営業所があります
外科　内科
金成医院
平市鎌田町　電話八二六番